

## 10 「みやぎ県民防災の日」総合防災訓練

### (1) 目的

昭和53年6月12日発生「宮城県沖地震」、平成23年3月11日発生「東日本大震災」等の災害経験を基に、今後も起こり得る大規模地震・津波等に備えるため、毎年、震災対策推進条例に定める「みやぎ県民防災の日」(6月12日)に合わせ、宮城県地域防災計画及び市町村地域防災計画に基づき、県、市町村、防災関係機関等が一体となって住民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、各種災害対応訓練を行い、防災体制の確立と防災意識の高揚を図ることを目的とする。

### (2) 日時

平成26年6月12日(木) 午前9時から午後4時まで

### (3) 場所

宮城県庁(講堂、庁議室、危機対策課・消防課執務室、各課執務室)、市町村、各地方振興事務所・地域事務所ほか

### (4) 訓練方法

ロールプレイング方式による図上訓練(ブラインド形式)

### (5) 訓練想定

平成26年6月12日(木)午前9時00分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0と推定される地震が発生し、県内全域で震度5強～7を観測した。

この地震により、沿岸部に大津波警報が発令され、山間部においては土砂災害が発生し、県内全域にわたって被害が発生した。土砂災害地域においては、孤立集落が発生し、各地で家屋等の倒壊や大津波、火災等により多くの死傷者が発生した。さらに、道路や橋梁などの施設に甚大な被害が発生し、JRや地下鉄等の交通機関の運行不能、停電、断水、ガスが供給停止するなど甚大な被害が発生した。

### (6) 参加機関

陸上自衛隊、第二管区海上保安本部、宮城海上保安部、東北地方整備局、仙台管区气象台、宮城県、宮城県警察本部、山形県、仙台市消防局、東北大学病院、東北電力(株)宮城支店、東日本電信電話(株)宮城支店、(株)NTTドコモ東北支社、(公社)宮城県医師会、(一社)宮城県歯科医師会、(一社)宮城県薬剤師会、宮城県生活協同組合連合会、(公社)宮城県トラック協会、認定NPO法人ジャパン・プラットフォームほか 【103機関、約3,000人】

### (7) その他

平成26年4月18日(金)に三陸沖を震源とする地震の発生を想定した災害対策本部事務局訓練を、平成26年5月1日(木)に災害対策本部事務局設営訓練をそれぞれ実施した。